

ジェイリース 社内報

One for All

J-LEASE COMPANY NEWSLETTER

2023 September

vol.

91



進化
~ New Start! ~



特集

第20回 定時株主総会
中島社長 社長メッセージ
中島会長 社長退任のご挨拶
取締役 ご挨拶
20周年のあゆみ
福利厚生制度のご紹介
中島社長 寄稿書籍のご紹介

J-LEASE

第20回 定時株主総会

General meeting of shareholders

会場／ホテル日航大分 オアシスタワー 3階 紅梅の間



中島土社長のご挨拶の様子

2023年6月23日(金)に『第20回定時株主総会』を開催いたしました。
本株主総会をもって中島土社長が就任され、創立20年目のジェイリースは新たな道を歩み始めました。

また、今回は2019年(第16回定時株主総会)以来、マスク着用が任意での開催となったため、株主の皆様へマスクを外してご挨拶ができることを当社役員も喜んでいる様子でした。

新体制のもと、役員一丸となって取り組んでまいります。



最新の情報は、
当社HPよりご確認ください。
<https://www.j-lease.jp/ir/>

← 取締役の紹介とご挨拶はこの後のページをご覧ください。



J-LEASE COMPANY NEWSLETTER

One for All

目次 Contents

第20回 定時株主総会	03
私たちの未来ビジョン	04
大切な社員の皆さんへの社長メッセージ	05
中島会長 社長退任のご挨拶	06
取締役 ご挨拶	07
20周年のあゆみ	10
福利厚生制度のご紹介	12
執行役員 意見交換会	13
中島社長 寄稿書籍のご紹介	13
ジェイリースレポート	14
ジェイリースFC	16

OFAは今号より内容をリニューアルし、発行回数を年2回へ変更いたします。
皆様に一層楽しく読んでいただける社内報を目指してまいりますので今後ともご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。
次号は2024年2月26日(月)の発行予定です。



ジェイリースFC
マスコットキャラクター
「ジェイクくん」

動画で知るジェイリース

ジェイリースの 家賃保証サービスとは

当社の基幹事業について知りたい方や、家賃保証の仕組みがよくわからないといった方向けの事業概要をわかりやすくまとめた説明動画です。



ジェイリース 3つの強み

当社のサービスの強み、当社の家賃保証の優れた点など、実際のインタビュー動画も交えて具体的にまとめた当社の事業紹介動画です。



ジェイリースTVCM 「オフィスにて…」篇

当社の22年度制作新CM。
今回は俳優・満島真之介さんを起用し、事業用不動産を持つオーナーさまのお悩みをユニークに表現しております。



ジェイリースの 事業用賃料保証

当社の事業用賃料保証について2分程度で簡潔にまとめた説明動画です。



大切な社員の皆さんへの

社長メッセージ



新社長に就任をさせて頂きました中島士です。
日頃より業務にご尽力下さる社員の皆さんへ、
この場を借りて心より感謝御礼を申し上げます。
改めまして、宜しくお願い致します。

皆さんへの最初のメッセージは、「働く目的とは何か?」です。

先日お客様と、ある小料理屋さんに行きましたら、
お店の大将が素晴らしい接客をされるので、
私から「料理も美味しい上に、お客さんを楽しませる接客ですね。」と感激をお伝えしたところ、
この様な返答を頂きました。

.....
ありがとうございます。私自身は、どこまでいっても黒子、主役はお客様。
この料理もお客さんに喜んで頂くツールでしかないんです。

ツールだから、その日の良い材料によって、変にこだわりなく変えることができるんです。
私の仕事の目的は、お客さんに喜んで頂くだけなんです。

私は、100人が来店してくれたら、100人全員に喜んでもらいたい、その一心で料理をつくっています。美味しいと思ってもらえるかは、結果なんでもわかりませんがね。

去年、60歳を超えてからはこうして立っていると腰も痛いんですが、そう思うと、毎日楽しくて仕方がないんですよ。
.....

お会いできた大将から私が学ばせて頂いた事、それは、「目的思考の大切さ」です。

手段である料理を目的化することなく、あくまでも、その先の「お客さんに喜んで頂く」という、大将が信じる「真の目的」を達成するために、毎日の業務に励んでおられたのです。

おかげで私は、「目的を達成するために、目標がある。目標を達成するために、手段がある。」ということ深く理解させて頂きました。

これまで、当社が成長し続けることができたのは、全てのお客様のおかげであると共に、我が社の目的を見据え、成長と共に成果を出す多くのリーダー、そしてそのリーダーを支えるフォロワー社員の皆さんがいて下さったからです。心から感謝しております。

だからこそ、私は社員一人ひとりの更なる幸せを実現するための、最も責任ある社長という役割を頂いているからこそ、この「目的思考」を全社へより一層広げたいと考えています。

私達の目的は、企業理念とビジョンにある通り、「全社員と関わる全ての人の幸せを追求すること」そして、「誰もが自分の人生をまっとうする社会をつくる」ということです。

このために、どうか、あなたの力を貸してください。

「成長」だけでも、成果を出せなければ、それは本当の成長とは言えません。
「成果」だけでも、成長がなければ、成果はどこかで止まってしまいます。
成長も、成果も、どちらも大切です。

目的思考によって、一緒に「成長」し、そして最大の「成果」を出し、一緒に物心両面において幸せになりましょう。そして、関わってくださる全ての方へその幸せの輪を広げていきましょう。

私達なら、必ずできます。



ジェイリース株式会社
代表取締役社長

Tsuchi NAKASHIMA

中島 士

私たちの未来ビジョン

Future vision

信用を保証して安心を生み出し、
誰もが「自分の人生をまっとうできる社会」をつくる。



企業理念

Philosophy

私たちは、
社会の安定と発展に貢献する
責任を自覚し、
公正かつ誠実な企業活動を基盤とした
創造的なサービスの提供を通して、
全社員と私たちに关わる
全ての人の幸せを追求します。



中期経営計画

ビジョンを実現するための中期戦略・数値目標



一年間・四半期の目標

ビジョンを実現するための年度施策・数値目標



私の日々の仕事

幸せな人生と、ビジョン実現につなげる日々の業務

企業文化

Corporate culture

ジェイリースの仕事とは、
人間が人間らしく生きるために欠かせない「信頼」を扱う仕事であり、
その礎となる組織は、ひとりの人間を尊重し、
すべての社員が自主自律のもと、仲間への貢献を分かち合える組織であるべきである。

社長退任のご挨拶

ジェイリース株式会社 代表取締役会長

なかしま ひらく
中島 拓

残暑の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

6月の株主総会で社長を退任、代表取締役会長に就任しました中島拓です。

私が家賃保証会社ジェイリースを立ち上げたのは2004年2月のことでした。

きっかけはテレビで「無縁社会」という言葉と「無縁社会の到来が不動産業界に与える影響」を聞いたことでした。

報道は「賃貸不動産業界でいえば今後は部屋を借りる際に、親兄弟に連帯保証を頼みたくない人が増えるだろう」

「大家は連帯保証人のいない人に部屋を貸せないで、今後契約率が下がっていくかもしれない」と伝えていました。

私はそれを聞き、「既に都会で始まっている家賃保証業は、この問題を解決するツールになり得るかも」「九州初の家賃保証会社は受け入れられるかもしれない」と考え、すぐに家賃保証業立ち上げの研究を開始しました。それから半年後、多くの友人の協力と支えを頂き、「ジェイリース」と名付けた家賃保証会社は大分市の雑居ビルの一角で産声を上げました。

そのジェイリースは今年でちょうど創業20年になります。わずか10坪のオフィスで私と従業員2人のたった3人で始めた小さな会社は、おかげさまで

現在大分県で2社だけの東証プライム上場企業に成長することができました。

ここまで会社が成長できたのはひとえに皆様のご協力の賜物であり、全ての皆様に心からの感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

私は創業来、常にお客様に寄り添うことを第一に考えてまいりました。企業理念には「全社員と私たちに関わる全ての人の幸せを追求する」を掲げており、その企業理念を実現する姿勢がお取引くださる皆様からの信頼につながり、今の成長が実現できたと考えております。

しかし、この1、2年、私は、社会環境が激変する次の20年は新体制で臨む必要があるのではと考えるようになりました。

そのうえで更なる成長を実現するには、新たな力や新鮮で柔軟な発想を大胆に取り入れる必要があると判断し、今回社長交代を決定するに至りました。

新社長は41歳の若さです。浅学無知な若輩者ではありますが、持ち前のやる気とリーダーシップでジェイリースを新たなステージに引き上げてもらいたいと期待しております。

また私は引き続き経営に専念し、新社長のフォローをしつつ、社業の発展に力を尽くす所存であります。

皆様におかれましては今後の保証サービスの更なる拡大や、新規事業の構築を是非ご期待いただければと思います。

最後になりますが、OFAをご愛読いただいている皆様はもとより、すべての皆様のご厚情に改めて感謝を申し上げますとともに、引き続きのご支援を伏してお願ひ申し上げます。



【会長近影】 8月2日、鹿児島支店臨店

取締役ご挨拶

衛藤 秀樹	吉田 安弘	中島 重治
田中 秀幸	山崎 裕治	領下 速人
清水 宏美	朝倉 洋一郎	印東 大祐
		飯渕 裕



取締役副社長
副社長執行役員
えとう ひでき
衛藤 秀樹



取締役副社長
副社長執行役員
よしだ やすひろ
吉田 安弘

生み出していきたいでしょう。

私も微力ながら会社と全てのステークホルダーの皆様の幸福の実現を目指して、精一杯尽力していく所存でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



取締役専務
専務執行役員
なかしま しげはる
中島 重治

これからは20年先を見据えどんな大波にもびくともしないジェイリースの盤石な基盤作りを皆様とやり遂げたいと思っております。また、私自身も今回拝命させていただいた肩書に恥じないように日々前進してまいりますので引き続きよろしくお願ひいたします。



取締役専務
専務執行役員
たなか ひでゆき
田中 秀幸

我々、役員「一人一人がその繋がりの中で目的を意識し行動すること、企業として成長し、社会へも大きく貢献することが出来ます。今期も社会に安心を提供し、社会から必要とされ、社員や家族から愛される企業として成長できるよう、一緒に取り組んでいきましょう。

この度、引き続き取締役副社長／副社長執行役員 財務経理本部長ならびに子会社あすみらい株式会社代表取締役社長を拝命いたしました衛藤秀樹でございます。

2023年3月末でプライム市場の全ての上場維持基準に適合しましたが、今後上場基準を維持すると共にさらなる業容の拡大に対応すべく強固な財務基盤の構築に努めてまいります。

一方、あすみらいは入国制限全面撤廃により、増収増益4期ぶりの黒字となりました。「アフターコロナに向けた営業体制」をしっかりと機能させ外国人向けの不動産事業の拡大を図り、強固な収益態勢の構築を目指します。

今年のジェイリースのスローガンは進化（New Start）です。

中島土新社長を中心に役員「丸」となって変化に柔軟に対応して、アフターコロナの主役として「新しい価値」を共に

この度、取締役副社長／副社長執行役員 審査本部長兼事業本部副本部長を拝命いたしました吉田安弘でございます。

ジェイリースに入社させていただいた丸10年の節目に副社長を拝命して、その重責に身の引き締まる思いでございます。思えば全国へ店舗展開する中で各地を営業訪問させていただきましたが東京では宿泊したホテルのエレベーターに閉じ込められ、札幌では地震で飛行機が欠航して立ち往生と様々な体験は貴重な財産となりました。また何よりもジェイリースが成長・飛躍して行く中で、私自身も皆様に支えられて成長できた10年間だったと本当に感謝しております。

引き続き、取締役専務／専務執行役員 経営企画本部長を拝命いたしました中島重治です。

昨今、社会全体の持続可能性（サステナビリティ）や企業の社会的責任（CSR：社会や環境に配慮し、ステークホルダーに対して責任ある行動をとること）など、企業は利益成長だけではなく、社会性が強く求められるようになっていきます。

これらは、当社のビジョンや理念にも大きく通ずるものであり、「誰もが自分の人生をまっとうできる社会」を目指す

この度、取締役専務／専務執行役員 IT・システム本部長を拝命いたしました田中秀幸でございます。執行部門の一員として、当社の持続的成長を支えるべくIT・システム部門の責務を果たしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

米国のケネディ大統領は、『つながれば、できないことなどほとんどなく、分断されていると、できることなどほとんどない』という言葉を残しています。

私たち一人一人が、「創造的なサービスの提供を通して、全社員と私たちに関わる全ての人の幸せを追求します」という企業理念と信頼関係でつながれば、ビジョンは必ず実現できます。ともに前へ進みましょう。

私の好きな言葉は、「タフでなければ生きて行けない、優しくなれなければ生きていく資格がない（私立探偵フィリップ・マローウ）」です。よろしくお願いします。



取締役常務
常務執行役員
山崎 裕治
やまさき ゆうじ

この度、引き続き取締役常務／常務執行役員 経営管理本部長を拝命いたしました山崎裕治でございます。

コロナ禍もようやく収まり、インバウンドは昨今の円安基調とも相まってかつての賑わいを取り戻しつつあります。半面、急速な少子高齢化の進展や物価の高騰などにより、国内経済の回復は遅々として進まない状況が続いています。そんな中でも、当社の足元の業績は好調を維持できていますが、競合各社も必死の

攻勢をかけてきており、競争環境はますます厳しさを増しています。

こうした厳しい競争を勝ち抜く最大の武器は「人」社員であり、特に「保証」という無形商材を扱う当社にとっての最大の財産は「人」であると言っても過言ではありません。

当社の未来ビジョンに掲げる「誰もが自分の人生をまっとうできる社会をつくる」「その「誰もが」のはじめの一步は「社員が」でなければなりません。社員という最も大事な当社の財産を守り、育て、そして当社で働くことが幸せだと心から感じるような組織・風土や制度を作り上げていくこと。どれも経営管理本部が担わなければならないとても重要なミッションです。

微力ながら会社とすべてのステークホルダーの皆様、そして何よりも社員の幸せ実現に貢献できるよう精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



取締役
常務執行役員
領下 速人
りょうした はやと

この度、取締役／常務執行役員 経営管理本部副本部長およびリスク管理ならびにコンプライアンス担当を拝命いたしました領下速人でございます。新任

役員として拝命いたしましたので、現在に至るまでの略歴交えてご挨拶申し上げます。

私は、前職消費者金融において店舗営業、債権管理などの経験を経て、2007年9月にご縁があり当社へ入社。総務、人事を中心として、経理、システム、審査にも携わり、現在に至っております。

ところで私、約25年前（前職時代）、仕事で大きな壁にぶつかったことがあります。頑張っているのに成果がでない、何をやってもうまくいかず叱責され、毎日が苦痛でなりませんでした。

なぜ、何のために頑張っているのか疑問に思うようになり、行きついたところが「自分が幸せになるため」ということで、この結論に至ったのは、ある方の笑顔がきっかけでした。しかしこれは、身勝手な自分だけが幸せになる、ということでは決してありません。

働くとは、「人が動く」と書きますが、私は「人のために動く」と解釈しています。皆さんもご承知のとおり、当社の企業理念には「全社員と私たちに関わる全ての人の幸せを追求します」とあり、私という「自分が幸せになる」とは、その先のことの意味しています。

甚だ微力ではございますが、未来志向で何事にも挑戦し、私に関わる全ての人々が幸せになれるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



取締役
清水 宏美
しみず ひろみ

この度、社外取締役を拝命いたしました清水宏美です。長年取り組んできましたNPPOでの相談事業スキルを活かしながら、引き続き社外取締役としての責務を果たすべく誠心誠意取り組んでまいります。

世の中はコロナ禍が終焉したかのような経済活動や人々の動きが始まったように見えます。しかし、コロナ禍以前に反することは考えにくく、もともとあった課題が見える化し、大きな波となり襲い掛かってくることも予想されます。

それでもいつの時代も、「幸せ」を願う気持ちには同じだと思っています。

誰もが「自分の人生をまっとうできる社会」「自分の街で住み続けられる社会」の実現に向けて、One for all, All for oneの精神を胸に、役職員一丸となって知恵と心をつないで創り上げていきましょう。

私も、これまでの経験を活かして尽力してまいります。引き続き、

どうぞよろしくお願いいたします。



取締役
監査等委員
朝倉 洋一郎
あさくら よういちろう

この度、取締役 監査等委員を拝命いたしました朝倉洋一郎でございます。6月の株主総会で中島土新社長が就任され、新体制がスタートいたしました。新体制の下、プライム上場企業として、コーポレート・ガバナンスの一層の充実を図り、当社の持続的成長を支えるために尽力してまいります。

アフター・コロナの時代となり、ヒト・モノの動きが急速に回復しています。また、これまでなかった賃金の大幅上昇で、景気はよい循環に入りつつあるようです。こうした中、当社が株主をはじめ顧客・従業員・地域社会の立場を踏まえ、透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定を行うには、リスク管理面がしつかりしていなければなりません。当社の掲げる内部統制の基本方針に基づき、内部統制の更なる強化に努め、全社員と私たちに関わる全ての人々の幸せを追求してまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



取締役
監査等委員
印東 大祐
いんどう だいすけ

取締役 監査等委員の印東大祐でございます。

世の中は、ここ数年続いたコロナ禍から脱し、正常化に向けて移行が進んでおります。これに伴い、海外との人的交流も戻りつつあり、また社会経済活動も活発化しております。一方で、海外情勢は相変わらず不透明な状況が続いており、国内経済においても資源価格を始めとする物価の高騰が続いており、経済に対する影響が懸念されております。

この不透明な環境が続いていた中、社員の皆様の努力により、当社は昨年度も、前年に引き続き過去最高の売上、利益を達成することができました。業績が非常に好調な中ではありますが、当社が所属しているプライム市場では、言うまでもなく高いガバナンス水準が求められることとなり、コンプライアンス関係にも十分留意する必要があります。

このような中、この度、フレッシュな中島土社長の新体制がスタートすることとなりました。社員の皆様におかれましては、当社の「全社員と私たちに関わる全ての人の幸せを追求します」という素晴らしい企業理念を念頭に、プライム市場の会社の社員であることを踏まえ、引き



取締役
堂下 浩
どうもと ひろし

この度、株主総会におきまして取締役を命じられました堂下浩です。社外取締役としての責務に邁進してゆく決意でございます。

さて、『反芻』という言葉があります。理科の授業でも習いましたが、ウシ目の哺乳類が行う「二度のみこんだ食物を再び噛み直して再びのみこむ」行為です。そして、この意が転じて「二度三度くりかえし考えること」にも使われます。

今日、創業20年目を迎えて新体制となったジェイリースが引き続き飛躍する上で、「自分は何が出来るのか」を問い詰めるために、まさに後者の意である反芻が求められます。つまり、我々は会社の精神や経営理念などを改めて噛み直すことが必要です。その先にジェイリースの社員として自分が進むべきキャリアパスがイメージされる筈です。時には「牛」のように寝そべって、会社のこと、自分のキャリアゴールのことなどを思いめぐらして、全ての人の幸せを追求して下さい。

それでは、引き続きよろしくお願いいたします。



取締役
監査等委員
飯渕 裕
いie ゆう

続き業務に邁進していただければと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

昨期に引き続き、取締役 監査等委員を拝命しております飯渕裕でございます。

新型コロナウイルスが5類に移行し、経済活動も活況を呈するようになってきたとはいえ、物価高の継続等、内外の情勢は不透明で容易ならざるものです。そのような中で、家賃保証という生活の基盤を支える事業を展開し、プライム市場に留まる当社の社会的責務と期待は、益々高いものと思っています。取締役として、新体制に移行した当社にコミットメントしつつ、特にコンプライアンスの観点から、こうした社会的責務を安定的に果たせるよう、第三者的な視点からも、今期も尽力させていたたくべく、よろしくお願い申し上げます。

当社が右記の状況下でも、継続的に業績好調・業容拡大を続けているのは、ひとえに、社員の皆様の日々のご奮闘の積み重ねによるものです。深く敬意を表しますとともに、役割は違えど同じ理念のもと、ともに当社の発展と社会への貢献を果たせればと思います。

20周年のあゆみ

ジェイリースは2024年2月をもって創立20年を迎えることとなりました。
20年のあゆみを年表でご紹介いたします。

